

## ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

本コースでは、次のような力修士課程より高い基準で修得することができる。

- ・地球生命科学における高度な専門知識の修得
- ・基礎科学のフロンティアを自ら開拓する力
- ・異分野研究の課題やその解決方法、自身の専門分野や方法論との共通点を深いレベルで理解し、融合研究を牽引する実践的な力
- ・地球生命科学分野において国際的にリーダーシップを発揮する力

## カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

- A) 地球生命科学における高度な専門知識の修得  
研究関連科目と講究科目を通して修得
- B) 基礎科学のフロンティアを自ら開拓する力  
研究関連科目を通して自らから生命の起源など自然科学の根源的問いに取り組むことで修得
- C) 異分野研究の課題やその解決方法、自身の専門分野や方法論との共通点を深いレベルで理解し、融合研究を牽引する実践的な力  
専門の枠を超えた合同セミナー、研究室間インターン、民間インターンにより修得
- D) 地球生命科学分野において国際的にリーダーシップを発揮する力  
英語による研究関連科目と講究科目、国際研究集会の企画・実施等、海外研究機関インターン等により修得

## アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

地球生命コースは3つの系に関係するため、それぞれの系のアドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）を掲載しております。

### 【地球惑星科学系】

地球惑星科学系では、次のような学生を求めます。

- ・地球・惑星・宇宙の諸現象に科学的好奇心を有している
- ・数学・物理学・化学・地球科学などの基本的な学力を身につけている
- ・論理と定量的評価に抛る科学的思考に基づき、新たな研究を主体的に推進する能力がある
- ・国際的な場で活躍するために必要な基礎的な語学力を有している

### 【応用化学系】

応用化学系では、次のような学生を求めます。

- ・応用化学における科学と工学に関連する高度な専門知識と課題解決能力によって、広く社会に貢献する意欲がある人
- ・応用化学における科学と工学についての学識を深め、未知の研究領域を開拓し、それらを体系化することで、新しい潮流を創成する強い意志と実行力を有する人

### 【生命理工学系】

生命理工学院博士後期課程では、生命理工学分野を核とする幅広い卓越した専門知識を修得させ、世界最高レベルの研究・技術開発を推進するために必要な課題設定力及び課題解決力、新たな科学・技術と知のパラダイムを開拓する創造力、さらには国際社会の中でリーダーシップを発揮できる国際教養力及びコミュニケーション力を養います。そこで、本系では次のような人材を求めます。

- ・生命理工学研究を推進するために必要な幅広い理工系の基礎的専門学力と生命理工学分野の高度な専門学力を有している
- ・生命理工学研究を進めるために必要な高度な課題設定力及び課題解決力を有している
- ・国際的に通用する教養力及びコミュニケーション力を有している
- ・生命に対する畏敬の念と高い倫理観を有している

## アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

地球生命コースは3つの系に関係するため、それぞれの系のアドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）を掲載しております。

### 【地球惑星科学系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、地球惑星科学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、地球惑星科学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

### 【応用化学系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、応用化学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、応用化学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

### 【生命理工学系】

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問、生命理工学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、生命理工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。